

観光予報プラットフォーム

● 観光予報プラットフォームとは？

観光予報プラットフォームとは、2013年1月1日以降の約1.5億泊（2022年8月1日時点）の旅行・宿泊関連の実績データと現在から6か月先までの予約状況、および組織団・民間企業が公開または保有している観光に有効なデータを元に、「地域事業者」や「施策を計画する方」に「事業に有効な最新データ」を提供するプラットフォームです。

- 地域のプロモーションターゲットをどのように決めれば良いかわからない。
- 継続的に取得できるKPIに関する情報がない。
- 所有しているデータのみで本当に施策の検討が可能なかわからない。
- 観光に関する沢山の情報をもとにサービス構築し、検証したい。



根拠ある施策立案を行うための宿泊とそれに関連する有効なデータをご提供します。

● 収録データ

国内外からの宿泊ビッグデータを基軸に構築

日本全体の宿泊実績データの中から、約1.5億泊の匿名加工情報データ（旅行会社店頭、日本語ネット販売、外国語ネット販売）を元に宿泊者数の実績、予測データを算出しています。

2週間毎に約100~300万泊のデータを追加投入

宿泊実績データ・予約データは、2週間毎に追加しています。追加データ量は、更新毎に100~300万泊追加され、常に最新のデータを提供しています。
※通常時

● 観光予報プラットフォームの主な機能

今まで見えていなかった、一元提供されていなかった各種ビッグデータをエリア単位でグラフ化して提供します。これらのデータを利用者のターゲット属性にあわせてカスタマイズすることで、ターゲットや施策をより効率的に実証する事が可能となります。様々なデータをクロス集計し分析することで、地域活性化（サービス産業の生産性向上と消費の拡大）に繋がる有効な施策の立案とアクションをつくり出すことができます。

point 2週間単位でデータを更新

point 市町村単位（政令指定都市は区単位）で分析が可能

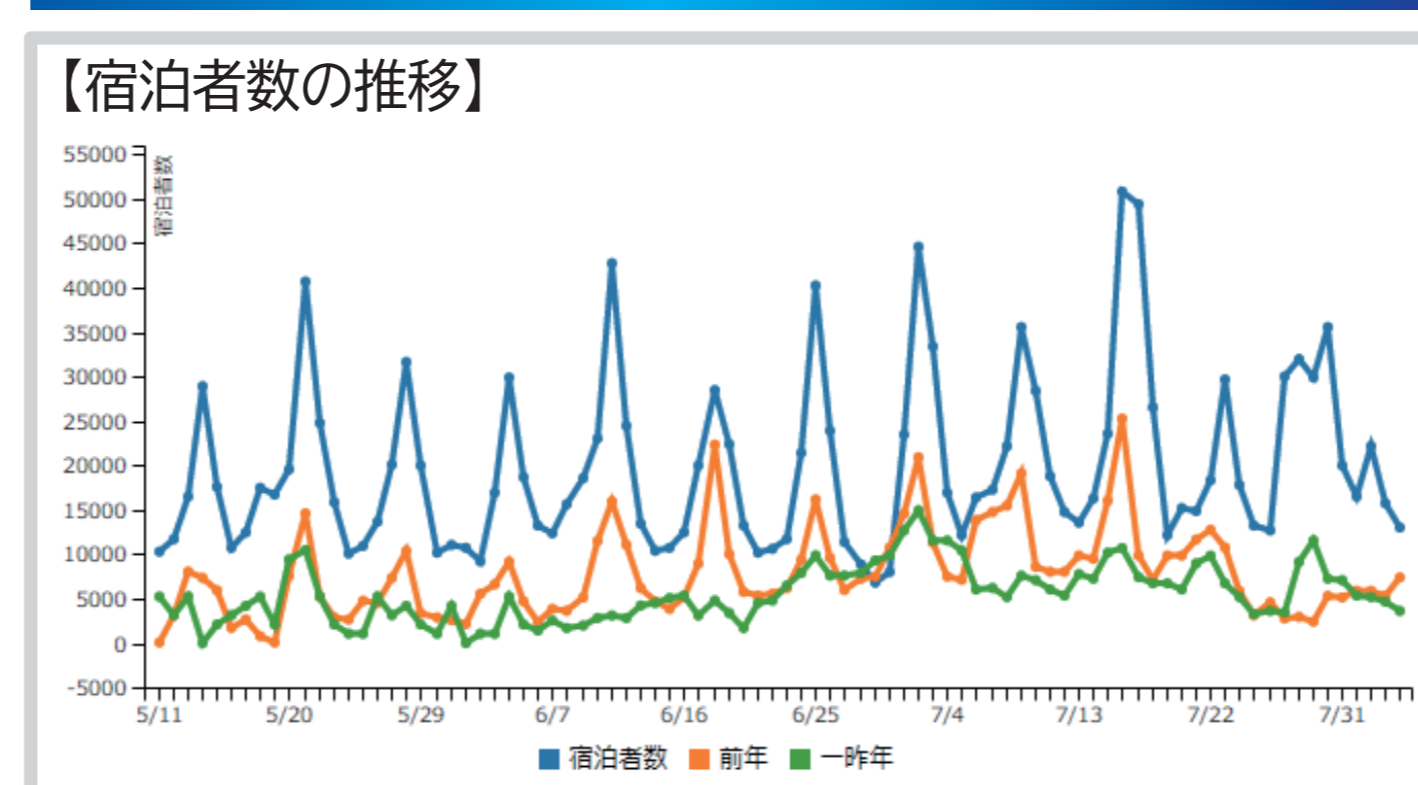
point 分析期間は、日単位で自由に設定可能

観光予報



観光予報では、地域ごとに過去の実績と現時点の予約状況から、より確度の高い宿泊予測動向を見ることが可能となります。

観光実績



観光実績では、「単純集計」「クロス集計」「ランキング」の3つの機能で、傾向把握と対策の検討が可能となります。

観光動向レポート



市区町村単位の毎月動向レポート（前年実績、先月の宿泊実績、今月の実績と来月予報、年間ランキングなど）を表示・取得可能です。